

『protect+』補償対象となるリスクと補償金額

No	対象リスク	詳細	補償金額
1	管理財物リスク	<p>契約者の管理下にある受託動物に対して、仕事を遂行するにあたり、破損・汚損等および紛失、盗難によって、所有者に対して損害賠償責任を負担することによって被る損害をカバーする。</p> <p>例) 契約者の使用人、業務の補助者が行う獣医師業務を含む 例) 獣医師業務に伴い、預かっている動物が紛失・逃亡・盗難された。 例) 獣医師業務に伴い、預かっている動物が第三者や第三者の財物に障害や損害を与えた。</p>	<p>身体・財物 1事故1000万円 免責額0円</p>
2	施設管理業務遂行リスク	<p>施設の構造上の欠陥や管理の不備あるいは仕事の遂行に起因して他人の身体に障害を負わせたり、他人の財物を損壊した場合の法律上の責任をカバーする。</p> <p>例) 契約者の使用人、業務の補助者が行う獣医師業務を含む 例) 獣医師業務に伴い、動物に障害を与えた。 例) 獣医師業務に伴い、第三者に障害を与えた。 例) 獣医師業務に伴い、第三者の財物に損害を生じさせた。 例) 獣医師業務に伴い、所有・管理している施設や設備の不備により、第三者や第三者の財物に障害や損害を与えた。</p>	<p>身体・財物 1事故1000万円 免責額0円</p>